

令和5年8月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

まだまだ暑い日が続きます。スタッフの皆様におかれましてはお体自愛ください。

さて、ネット社会の現在、私たちの周りには大量の情報が溢れています。特に最近は検索しなくても「NET-GDP」というAIもできて色々なことを質問すると会話の形で答えてくれたり文章を添削してくれたりとても便利な生活ができるようになりました。

私を含め多くの人たちはネットで買い物をしたり、調べ物をしたりしています。実はそれらの記録は全て残されています。インターネットを使わなくても駅を利用して電車に乗ったり、コンビニで買い物をすると監視カメラで撮影されています。

仏教で「私たちの行いを全て記憶するシステム」を「業（ごう）」と言います。ネット社会で私たちは知らず知らずのうちに業に取り込まれ、以前なら新聞の紙面の片隅の記事も様々な罪も今や永久にネットに残り消えることはありません。

それでは、そんな監視社会の中で生きるにはどうすればいいかとよく聞かれます。

その答えは「良く生きる」ということしかありません。言い換えれば世の中のため、人のため、周りや仲間のために生きるということです。「天網恢恢疎にして漏らさず」という言葉があります。これは「天の網は廣大で目が粗いようだが悪人は漏らさずこれを捉える」つまり「悪いことをすれば必ず天罰が下る」という意味です。かつて日本人はお天道様（おてんとうさま）が見ているという言葉をよく使っていました。悪いことをしようと、良いことをしようと全てそれはお天道様が見ているのだという謙虚な気持ちで生きていました。

ネット社会の時代になった今こそ「徳」を養う生き方をしたいものです。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

「チームワークと二刀流」で来月も一緒に頑張りましょう。

草々